

令和2年度 特別養護老人ホーム高麓 事業計画

高麓ミッション

“最期まで自分らしく生きる”を増やす

法人理念「奉仕と博愛」実現の為、私たちの使命は「“最期まで自分らしく生きる”を増やす」こと、身体が不自由になっても認知症になっても、介護の力で自分らしく生きる人を増やしていくことを目指していく。

しかし、高齢者介護を取り巻く環境は財源難をはじめ厳しい状況が続いている。とりわけ人材不足は大きな問題となっている。焼津市においては、高齢者介護施設を近年整備したことにより、介護人材の確保が更に困難な状況となっている。

このような現状を踏まえ、人材の確保・育成及び職員満足度の向上などの課題を中心に、以下の3つの視点から事業計画を策定する。

1. 人材の確保・育成

最期まで自分らしく生きる支援を行えるよう個別のニーズに対応できる人材の確保・育成を目指すため、以下施策を実行する。

- ① リクルート促進を図るための委員会を設置し、安定的に人材確保を行っていく。
- ② 変化と改善の為に他施設及び他業種企業の見学、視察を実施していく。
- ③ 外部機関との共同研究活動、高麓内部での実践研究活動を推奨していく。
- ④ 面接機会を増やし、職員の主体性を引き出していく。
- ⑤ 外国人の介護技能実習生を受け入れていく。

2. 顧客満足度向上

認知症になっても、身体が不自由になっても最期まで自分らしく暮らせるよう、自立・自律を支援するケアを推進していくため、以下施策を実行する。

- ① 尊厳の保持の決め手となる接遇向上と共に、全職員への高麓ミッション及び行動指針の浸透を図り、より個別のニーズに対応したケアを実践し、自立・自律を尊重するケアを実現する。
- ② 利用者の暮らしの安心と安全を確保するため介護機器を積極的に導入し、併せて職員の介護負担の軽減を図る。

3. 職員満足度向上

お客様と共に高麓職員の“最期まで自分らしく生きる”を増やすため、また、介護人材不足に対応するべく、職員の処遇改善と、働きやすく、働き甲斐のある、安心の職場環境づくりに努める。具体的には以下施策を実行する。これらの施策により、個々の職員満足度を高め、顧客満足度向上に繋げていく。

- ① 非正規職員を含めた処遇改善を行う。
- ② 有給休暇・育児休業等の取得し易い職場環境を構築し、ワークライフバランスの実現を図る。
- ③ 職員の福利厚生充実を図るため、全職員（非正規職員含む）が利用でき、選択できるメニューを有する民間業者〔(株) 福利厚生倶楽部中部〕に委託する。

4 介護報酬の適正な確保のため各事業所の目標稼働率を設定

事業所	目標稼働率		備考
特別養護老人ホーム高麓	96%	48/50人	
高麓ショートステイ	100%	20/20人	
ユニット型特別養護老人ホーム高麓	96%	48/50人	
ユニット型高麓ショートステイ	100%	10/10人	
高麓デイサービスセンター	89%	57.8/65人	
高麓デイサービスセンターきすみれ	84%	10.1/12人	
高麓訪問介護	90%	17.1時間	
高麓居宅介護支援事業所	80%	183/228件	

5 高麓委員会の構成・目的

委員会名	目的	開催日
教育研修委員会	ミッションに沿った人材育成手法の検討 施設内研修の運営管理	第4木曜日
防災対策委員会	B C P計画策定・防災訓練計画・指揮 各災害の対策・対応 職員防災意識の高揚	
安全衛生委員会	職場労働環境の分析・対策・改善	
サービス向上委員会	顧客サービスの向上 苦情相談の対応協議	
運営委員会	高麓サービスの価値を高める戦略の立案 魅力ある職場づくりの立案 各委員会の検討事項に対する判断当	
リスクマネジメント委員会	介護事故防止、感染防止、身体拘束防止等	第1水曜日
I O T 推進委員会	業務改善、効率化のためのI O T、R P A導入 ちょうじゅのカスタマイズ等の検討	第2月曜日
食事委員会	食の改善、向上、イベントの実施	第2火曜日
リクルート促進広報委員会	人材確保及びその仕組みづくり 認知度の向上、リクルーター人材の育成	第2木曜日
地域交流委員会	東益津地域の交流促進、職員間の親睦発展による組織力の増強	第2金曜日
優先入所委員会	特養長期申込者の順位審査をし決定する	第4金曜日